

柏原東高校で頑張っています！！

平成 28 年度在籍生徒代表の声

3 年生女子：体育祭スタンドリーダー・バドミントン部主将

柏原市立国分中学校卒業

『柏原東高校に入って知ったこと』

私が柏原東高校を選んだ理由は、家から近いことや、中学の先生に『絶対に受かる！』と背中を押してもらえたからです。だけど、通学路の坂はきついし、先生は厳しいし、「絶対にクラブなんかしやん！」って思っていました。でも、なんだかんだで気がつけばバドミントン部に入っていました。同じ学年に部員はおらず、私はキャプテンを任せてもらいました。後輩はたくさんいるけれど、先輩は私だけ。不安や悩みもたくさんありました。でも、私の小さな変化にすぐに気づいてくれる先生と、ずっと私を支えてくれ、ついてきてくれた後輩のおかげで、最後までクラブを続けることができました。クラブの中でも色々なことがありました。でもやってよかった。このメンバーとバドミントンができて良かったって私は思います。バドミントン部は先輩後輩関係なく仲がよく、私にとっての自慢のクラブです。絶対にクラブに入って損はない。逆に高校生になったからといって、アルバイトばかりしているほうが損してる。社会に出たら嫌っていうほど仕事しないといけないし、それなら高校生のときにしかできないことをしたほうがいい。私は柏原東でバドミントン部に入って本当に良かったって自信を持って言えます。受験生の皆さんも、ぜひ柏原東に入って、どのクラブでもいいので入部して、出会った仲間と全力でクラブ活動を頑張ってみてください。絶対に柏原東に入ってよかったって思ってもらえると思います。

柏原東高校はいつも全力で取り組んでいます。



3 年生女子：体育委員

柏原市立国分中学校卒業

『私が思う柏原東高校』

私は中学生のとき、柏原東に入る気なんかありませんでした。前期の受験に失敗し、家から近く、中学の先生が勧めてくるので柏原東に入学することにしましたが、本当は入学する前は、柏原東高校に行くのが嫌でした。でも、いざ入学してみると、意外と周りの子は親しみやすく、学習面でもテスト前なんかはどのへんを勉強したら良いなどのアドバイスもあり、とても勉強がしやすかったし、周りの子も頑張る力がある子が多い学校だなと思いました。とてもユニークな子が多く、毎日おもしろく、先生は距離が近く話しやすい先生がたくさんいます。私は、勉強が苦手だったけど、柏原東で勉強の仕方などを教えてもらい、今では勉強が苦手ではなくなり、大学に言って勉強したいと思えるほどになりました。校則は他の学校より厳しいけれど、3年間通うと慣れてきて今では当たり前なことだと思えるし、厳しいからこそ見えてくるものもあると思います。柏原東は何かを頑張りたいと思っている人を全力でサポートしてくれる学校だと私は思います。



何か1つでも頑張りたいことがある人には
ピッタリな学校だと思います

3年生男子：体育祭体育委員長・野球部所属

八尾市立志紀中学校卒業

『熱すぎる柏原東』

僕が通っている柏原東高校はすごく熱い学校です。まずは先生たちがすごく熱くて、僕たちが本気で何かに取り組もうとすると、先生たちも本気で僕たちの気持ちに伝えてくれます。僕ら1人1人のことをしっかりと見てくれるおもしろい先生たちがたくさんいます。クラブ活動も熱いです。どのクラブも毎日遅くまで練習しています。たまにアルバイトしている友達や、食堂でしゃべっている友達がうらやましく思うときもあります。ですが、クラブができるのは今だけです。一緒に練習して苦しい思いや嬉しい思いを共有できるのはクラブをやっているからこそです。全力でやるからこそ悔しいときは本気で悔しいし、嬉しいときは本気で嬉しいです。そんな気持ちをみなさんにも柏原東高校で味わってほしいです。

最後はうますぎる食堂です。朝も早くからあいていて、パンを買えたり放課後も遅くまで店を開けていてくれるので、クラブのあとお腹がすいたときには絶対に行きます。食堂のおちゃんもいい人でよく話しかけてくれて、ご飯を食べながら楽しむことができます。

このように、柏原東高校は全てが熱いです。

僕はこの学校に来てよかったと思っています。



3年生女子：水泳部主将

八尾市立龍華中学校卒業

『一番頑張ったこと』

私が柏原東で一番頑張ったことはクラブ活動です。私が入部した頃は、部員が全員で7人と少なく、私以外全員先輩で、やっていけるかどうかとても不安でした。しかし、先輩方は私にとっても優しく接してくださり、いろいろな面白い話などをしてくれました。そんな中、先輩方は引退し、残りの部員は私一人になってしまいました。私は部長を任せられましたが、私に部長が務まるか不安でした。特に私が2年生の夏頃、二人の後輩が入部してくれましたが、私の言うことをなかなか聞いてくれず、私はクラブを辞めたいと思っていました。そんな時、顧問の先生に熱心にクラブを続けてほしいといわれ、私はクラブを続ける決心をしました。しかし、私が3年生になる頃には、後輩はクラブを辞めてしまい、とうとう私一人になってしまいました。進入生が入部してくれるか不安でしたが、二人の新入生が入部してくれると聞いた時、とても嬉しくて泣きそうになったことを覚えています。私はこのとき、初めてクラブを続けて良かったと心から思いました。

柏原東は校則が厳しいとよく言われますが、それは私たちが社会に出ても恥ずかしくないようにする為です。私は柏原東にきてよかったと思っています。柏原東で過ごした3年間は、私にとって最高の思い出になりました。是非皆さんも柏原東に来て、クラブに入部してみてください！！



3年生女子：体育祭体育副委員長・女子バレーボール部主将

八尾市立曙川中学校卒業

『柏原東高校で学んだこと』

私は現在柏原東高校に通う3年生です。皆さんが思う柏原東高校の第一印象といえば、“厳しい”だと思います。でも、私の場合は厳しいとかよりも学校へ行く途中の坂のほうがキツイと感じていました。

普通の学校生活を通して学んだことはたくさんあります。特に委員会やクラブ活動でよりたくさんのことを学びました。クラブ活動では、私はバレーボール部のキャプテンを任されていました。先頭に立ってチームを引

っ張っていくことの大変さと、壁にぶつかっても乗り越える強さを学びました。同学年のチームメイトともめた事も、チームの問題も引退した今考えてみると、「あの時乗り越えてきてよかった」と思うことばかりです。高校でクラブに入ろうか迷っているのであれば絶対に入ったほうが良いです・辞めたいと思うこともたくさんあると思うけど、3年間続けてみてください。私がこうであったように、中学の頃の自分とは違う自分がきっと見つけれられると思います。ぜひ柏原東に入学して、3年間卒業まで頑張ってください！

3年生男子：体育祭スタンドリーダー・卓球部主将 大阪市立加美南中学校卒業

『「かしとん」で一番熱い！！』

『かしとん』こと柏原東高校で一番熱い時は体育祭です。かしとんの体育祭は3年中心に後輩たちと盛り上がる一番熱い行事です。

体育祭では、各クラスの3年生の中から団長・副団長・スタンドリーダー・応援合戦リーダー・応援旗リーダー・応援看板リーダーを選びます。このリーダーが中心となり、体育祭を盛り上げるためにいろんなことを考え出します。そして全学年一緒になって応援道具を作ったり、ダンスを練習したりして団の気持ちを高めて本番に挑みます。そして本番では練習した成果を全てぶつけて盛り上げられます。

僕は今年、40回目を迎えた体育祭で黄団のスタンドリーダーを務めました。黄団のみんなから「本当に楽しかった・良かった」などと言ってもらえる体育祭でした。これも、みんなが熱くなって最高の体育祭を作ることができたからだと思います。

かしとんに来たら、体育祭で熱くなってください！！僕は文章を書くのが苦手ですうまく伝わったかどうか分かりません。でも本当に体育祭最高です。

ぜひ一度見に来てください！！



3年生女子：生徒会長・放送部所属 藤井寺市立高鷲南中学校卒業

『何でも挑戦！遅いなんてない！！』

私は中学生のとき、勉強が本当に苦手で、今思うとどうしようもない奴だったと思います。でも、高校に入ったときは、またみんな同じスタート地点にいます。中学生のとき勉強が苦手だった私も、今までのことはリセットして、「また一からみんなと同じスタートだ！」と考え、高校生活を始めました。数学は基礎の復習から。国語は古典と現代文にわかれて分かりやすく。理科は1分野と2分野が地学基礎と化学基礎になり、ごちゃごちゃしなくて楽しくなります。これは絶対に。実際私がそうでした。今では生徒会執行部と部活動を両立し、さらに勉強でもとてもよい点が取れるようになり、自分に自信ができました。そして、柏原東高校ではいろいろな検定試験も受けられるし、そのために必要な準備も先生がサポートしてくれて、将来に役立つ資格を取ることができます。そして何より、疲れたとき、くじけそうなとき、いつも励ましてくれる友が見つかります。仲の良い友達と大阪府一美味しく、安く、ボリューム満点の食堂でご飯を食べたり、軽めのおやつ（放課後限定）を疲れきった体に注入して、復活できます。

是非見学だけでもしてみてください。

そしてあなた自身と柏原東高校がマッチしたら、入学を考えてみてもらえたら嬉しいです。



3年生女子：体育祭応援旗リーダー・放送部所属

藤井寺市立第三中学校卒業

『つらい以上に楽しいかしとん』

柏原東高校はとても自然豊かですが、それ故に虫も多いです。登下校も、自転車をこげないほどの坂が続いています。先生方はとても厳しく、細かいところまで注意をされます。最初の頃はつらかったし、この学校に入ったことを後悔したりもしました。しかし、今でもつらいことはたくさんありますが、後悔することはなくなりました。それだけ楽しいからです。体育祭や文化祭などの行事では、友達はもちろん、あまり接点のない人とも肩を組み協力しあいます。そして何より、いつもは厳しい顔をしていて、厳しい言葉を発する先生方も、全力で笑い、一緒に楽しんでくれます。勝ったときは生徒以上に喜び、負けたときは一緒に悔しがる……。ここまで生徒を思い、信じる先生方は他にいないと思います。

柏原東高校には、つらいことや苦しいことがたくさんありますが、支えてくれる先生や友達がいいます。支えあい、それらを乗り越えたとき、今までにない達成感を感じ、精神的に成長できる、柏原東高校はそんな学校です。



3年生女子：体育祭応援旗リーダー・体育委員

羽曳野市立菅田中学校卒業

『私が思う柏原東高校』

何事も一生懸命頑張ること。やりきること。柏原東の先生はそういう所をしっかりと見てくれています。部活などをしていない私は、学校行事やいつもの授業を自分なりに頑張っていました。2年生の後半に、先生に呼ばれ体育委員を任されました。先生方が相談して私を選んでくれたのだと聞きました。選ばれたからには一生懸命やらないとダメだと思いました。3年生になってからも、体育祭のリーダーや後期の体育委員を任されました。部活とかしてた方が目標もできるし、少しでも上手になろうと思って頑張れると思います。でも、何も入ってなくても普通の生活で頑張れるところはいっぱいあって、先生に見てもらえる機会だっていっぱいある。クラブ員じゃなくても楽しめることだってある。最初行きたくないって思う日が続いたけど、慣れれば楽しい。通学路はつらいけど、着いてしまえば楽しい。辞めたいって思う日だっていっぱいあったけど、友達や先生のおかげでここにいてるのかなって思います。



3年生女子：空手道部主将・体育委員

甲斐市立双葉学校卒業

『柏原東高校で学んだこと』

私は柏原東高校で学んだことやたくさんの思い出があります。クラブ活動では空手道部に入部し、部員をまとめたり指示をしたり、ニガテなことばかりでしたが、日々積み重ねていくうちに、クラブをまとめたり指示もできるようになりました。また、それをいろいろな場面で生かせるようになり、よい経験になりました。柏原東高校の先生方は熱心に指導して下さり、相談に乗ってくれたり、生徒の先生の仲がよく距離が近いと思います。服装や頭髪、時間を守ることやあいさつなど、社会に出ても恥ずかしくないようにきっちり指導してください。

つらいことや大変なことはたくさんありますが、自分を成長させてくれる学校です。

私も、柏原東高校で学んだことをこれからも生かして頑張りたいと思います。